



異文化体験を通じた自己の成長を実感!



オーストラリア “ケアンズ”訪問

～第25回～
中学生
海外派遣



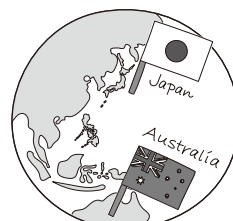
全日程表	
月日	スケジュール
8/1(金)	出発式後、成田空港へ空路、オーストラリア・ケアンズへ(機内泊)
8/2(土)	ケアンズ市内見学
8/3(日)	ホストファミリーと対面式 ホストファミリーと過ごす(ホームステイ)
8/4(月)	学校訪問・体験授業・ 英語の語学研修(ホームステイ)
8/5(火)	学校訪問・体験授業・ 英語の語学研修(ホームステイ)
8/6(水)	キュランダ村研修(ホームステイ)
8/7(木)	空路、ケアンズから成田空港へ バスで上三川町へ

町では町内中学校の2年生を対象に、現地の生徒や家族との交流を通じて生活や文化に触れるとともに、外国語による表現と理解を高め、国際感覚豊かな青少年の育成と国際交流の推進を図ることを目的として海外に派遣しています。

今年は、8月1日から7日までの7日間、生徒20名をオーストラリアのケアンズに派遣しました。

生徒たちは現地で市内見学をした後、学校訪問による授業参加やホームステイを体験しました。学校訪問では、様々な教科の授業を体験するとともに、バディ(現地生徒)と一緒にレクリエーションを楽しんだり、折り紙を折る活動をしたり、豊かな文化交流ができました。日本とは違う言語や生活習慣に触れ、ホストファミリーや現地の中学生との交流を通して、コミュニケーションの大切さを肌で実感し、様々な人たちの温かな支えによって、多くのことを学んで帰国しました。

参加した生徒の皆さんが、海外派遣で学んだことや、今後に生かしたいことなどをまとめましたので、ここに紹介します。





参加生徒に
2つの質問(①・②)をし、
回答をいただきました。

今回の海外派遣にあたって

- ① この海外派遣で得たものは何ですか？
- ② この海外派遣を自分の将来に、
どのように役立てていきますか？

おおすぎ みこ
大杉 泉心

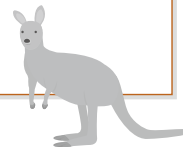
【本郷中】 MIKO OSUGI

- ① 自分の気持ちを日本語ではない違った言語で相手に伝わった時の嬉しさと楽しさを得ることができました。
- ② 今より必死に英語を勉強し、まずは日本で困っている海外の方を英語が話せる私で安心させてあげたいです。

いくた ゆめの
生田 夢乃

【本郷中】 YUMENO IKUTA

- ① 自分から交流し行動する大切さを知り、悔いのない大きく成長できた貴重な経験でした。
- ② 英語が伝わらなかった悔しさを生かし学び、海外派遣で得た積極性を続けていきたいです。



かとう あみ
加藤 綾美

【本郷中】 AMI KATO

- ① 日本とオーストラリアの文化の違いを学ぶことができました。異文化交流の楽しさを知ることができました。
- ② 文化や価値観の違いを受け入れ、いろいろな人と積極的にかかわっていききたいです。



おおぜき さくら
大関 咲空

【本郷中】 SAKURA OZEKI

- ① ホームステイや観光などで現地の文化などを学ぶことができました。英会話にも、積極的に挑戦しました。
- ② 現地で学んだ英語が沢山あったので、その経験を生かして英語をもっと得意にしていきたいです。

おおつか なお
大塚 菜櫻

【上三川中】 NAO OTSUKA

- ① 異文化に触れ、言葉が通じなくても心が通じ合えることを知り、何事にも挑戦する勇気を得られました。
- ② この経験で得た事を生かし、様々なことに臆せず挑戦したいです。そして、多様な価値観を大切にしたいです。

かとう さき
加藤 咲

【本郷中】 SAKI KATO

- ① 海外での交流を通して、言葉や文化の違いをこえて相手の気持ちを理解し、自分の考えを自信をもって伝える力です。
- ② 今回学んだ異なる文化や会話の力を将来外国人と友達になったり、一緒に仕事をするときに役立てたいです。

かさくら はな
笠倉 花

【上三川中】 HANA KASAKURA

- ① 今まで学習した英語の文法・単語を用いて楽しく、スムーズに会話する力を得られたと思います。
- ② 外国人と接するような状況の時、自分にとって最大限のリアクションができるように役立てていきたいです。



おおはし めい
大橋 芽依

【上三川中】 MEI OHASHI

- ① ホストシスターと英語で遊べたこと、ジェスチャーで伝える楽しさも体験でき、さらに英語が好きになりました。
- ② 貴重な体験から英語だけではなく、異文化理解を勉強し、グランドスタッフになる夢の実現に生かしたいです。

そえた かい
添田 快維

【上三川中】 KAI SOETA

- ① 苦手だった知らない人と話すことが少しできるようになった気がします。
- ② 自分は将来、英語に関わる仕事をしたいと思っていますので、その時に役に立てばいいなと思っています。



のざわ れお
野沢 怜央

【上三川中】 REO NOZAWA

- ① 得たものは、日本とは全く違う私生活や文化を実際に体験できたことです。さらに、現地の英語を聞いたことです。
- ② この海外派遣で学んだことを生かして海外で困ってる人、助けが必要な人達をどんどん助けたいです。

いしくろ ゆいり
石畝 唯莉

【明治中】 YUIRI ISHIGURO

- ① 異文化を間近で体験し、語学の楽しさと交流の重要性、さらに英語での意思疎通の難しさを学びました。
- ② 積極的な心を持ち続け、語学力や異文化理解を深める姿勢を、将来仕事に就く際に生かしていきたいです。



さいとう えま
齊藤 永真

【明治中】 EMA SAITO

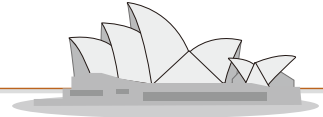
- ① 様々な人と共存しているため、相互を理解し、それによって英語によるコミュニケーション能力が向上しました。
- ② 「多角的視点を持ち、価値観を受け入れ、伝え合える環境」を作って社会全体を豊かに楽しんでいます。



くろだ こうすけ
黒田 幸佑

【上三川中】 KOSUKE KURODA

- ① 相手に積極的に話しかけ、コミュニケーション能力を高めることができました。
- ② もっと英語を使いこなせるようになり、世界中の人と交流できるようになりたいです。



こやま たく
小山 大琥

【上三川中】 TAKU KOYAMA

- ① ネイティブ英語を話すために大切なこと、外国の人と相手のノリでコミュニケーションを取ろうとする楽しさです。
- ② 明るい感じで話すことを生かして、外国の人にも利用しやすい、または入りやすい職場やお店の雰囲気になりたいです。

まつもと るきあ
松本 瑠妃彩

【上三川中】 RUKIA MATSUMOTO

- ① 英語で人と話すときには間違いを気にするより相手に「伝える」ことが大切なんだということを学びました。
- ② 英語に力をいれている高校、大学や留学に行くという選択の幅を広げることに活用していきたいです。

おおつか ともし
大塚 友喜

【明治中】 TOMOKI OTSUKA

- ① 多くの人と話し、多くの失敗をしたことで「失敗を成功につなげていく過程」を見つけることができました。
- ② 失敗を繰り返しながらもくじけずに、難しいことにも挑戦し、自分の夢への成功につなげたいです。



すぎはら とうま
杉原 冬磨

【明治中】 TOMA SUGIHARA

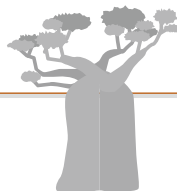
- ① 英語でのコミュニケーション能力です。話していくうちに、耳が英語に慣れて、聞き取れるようになりました。
- ② 未来の視野を広げていきたいです。例えば、海外に住むとか。国内だけでなく、国際的にこれから考えます。



なかむら はいじ
中村 葉衣司

【明治中】 HAIJI NAKAMURA

- ① 積極的に会話に参加したり、自分からも話題を振ったりするなど、間違いを恐れず挑戦する心です。
- ② 教育職や観光業につき外国人と関わる楽しさ・日本や海外の良さなどを伝えるための実体験として役立てたいです。



さくま あゆみ
佐久間 愛弓美

【明治中】 AYUMI SAKUMA

- ① 現地で生活や交流を通して、怖がらずに自分から伝える挑戦の大切さと表現する力を得ることができました。
- ② この経験で得た、挑戦する気持ちや表現する力を役立てて、将来は人と関わる仕事でこの力を発揮したいです。



なかむら いずみ
中村 和泉

【明治中】 IZUMI NAKAMURA

- ① 自分の英語に自信をもって話すことや日本との文化の違い、安心できる人がいることの大切さがわかりました。
- ② この経験を踏まえて異文化や英語について学んだので少しでも英語がかかわる仕事につきたいと思いました。

報告会

AUSTRALIA DAYS

8月25日、上三川町ORIGAMIプラザにおいて帰国報告会を開催しました。

報告会では、町長・副町長・教育長及び議会関係者を前に、生徒や引率した先生方から報告がありました。

生徒からは、「積極的に行動することが大切である。」や「英会話は完璧にできなくても伝えようと挑戦することで、気持ちを伝えることができる。」「これからは、英語学習にもっと力を入れていきたい。」などの報告がありました。

また、「オーストラリアでの生活を通して、現地の文化を肌で感じる事ができた。今後は、日本の文化について説明できる力を更に身に付けたい。」「将来、大人になり社会に出た時に、この経験を生かし、積極的にチャレンジしたい。」などの報告もありました。

さらに、キュランダ村での大自然の雄大さやカンガルーやコアラなどのオーストラリア固有の動物に感動した様子がうかがえるとともに、ホストファミリーが作ってくれた料理の美味しさが心に残っているようでした。

引率者からは、「現地の中学生やホストファミリーと共に過ごした時間を通し、味わえた感動やたくさんの思い出を力に変え、それぞれの目標に向かって努力を続けてほしい。」と生徒を評価し、今後に期待を寄せる報告がありました。

生徒の言葉の一つ一つや表情から、多くの貴重な体験を積んできたことが伝わってきた報告会でした。



▶ 問い合わせ先＝教育総務課 学校教育係 ☎ 0285(56)9156